

平成21年度における農業体験等の取組に関連する施策の概要

作成課： 富山県 農林水産部 農林水産企画課

[事業名]

とやま食のふれあい体験推進事業（県単、農林水産企画課所管）

- 1 趣旨・目的
地域や学校において複数回・体系的な農業体験等を実施することにより、児童・生徒の農業や食育に対する理解を一層図るもの。
- 2 事業内容
市町村が実施する「とやま食材ふれあい講座」の開催を支援
農林水産物の作業体験・加工体験・調理体験など、複数回の体験を実施
モデル校における農業体験と食生活の体系的授業の実施
農業知識、農業体験、調理体験、食生活指導など体系的な授業を実施
- 3 事業実施主体
市町村
モデル校（栄養教諭配置校を想定）
- 4 補助率
1 / 2 以内
定額
- 5 事業実施期間
単年度（ については継続可）
- 6 21年度要求額
1,700千円
- 7 実施状況
20年度は9市町村が実施。21年度では、市町村においては複数回の農業体験等の取り組み、学校においては農業体験や食生活など体系的な授業の取り組みを実施。

[事業名]

農山漁村女性食育推進事業（県単、農林水産企画課所管）

- 1 趣旨・目的
地域において食育推進活動を実践する女性団体を支援し、県民運動としての食育の推進を図るもの。
- 2 事業内容
地域において、農業体験、調理体験など食育活動を実践する女性団体に対し助成
- 3 事業実施主体
食育を推進する団体（JA女性組織協議会、県漁連）
- 4 補助率
定額
- 5 事業実施期間
単年度
- 6 21年度要求額
1,350千円
- 7 実施状況
20年度は各地域における農業体験や調理教室のほか、「越中横断！ふるさと食材のり巻きリレー」や「食と農を考える集い」などを実施。21年度についても、特色ある食育推進を実施。

[事業名]

元気とふれあいの学校給食事業（県単、農産食品課所管）

1 趣旨・目的

推進組織による「地場産食材を活用した特別給食」や「生産者等と児童生徒との交流活動」を実施し、学校給食での地場産野菜等の活用の定着と地元食材に対する知識・理解を図るもの。

2 事業内容

推進組織の設置、運営

地場産野菜、果実等を使用した特別給食の実施拡大（かかり増し経費に対し支援）

生産者等と児童・生徒との交流活動の実施

食の匠や生産者を給食現場に招聘、伝統料理や野菜の栽培方法などを紹介（農業体験も可）

3 事業実施主体

市町村

4 補助率

1 / 2

5 事業実施期間

原則1市町村3ヵ年継続

6 21年度要求額

7,200千円

7 実施状況

21年度は14市町村で実施予定。20年度の「特別給食」は277校で実施見込み。